

一般財団法人 共立国際交流奨学財団

令和 5 年度事業報告書

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

I. 財団の管理・運営

寄附金の受入

株式会社共立メンテナンスからの寄附金（使途不特定、但し一部は(株)共立メンテナンス奨学基金奨学金指定）・ヤングスチール株式会社からの寄附金（ヤングスチール(株)奨学金指定）・個人 1 名からの寄附金（現地支給奨学金指定）を受け入れました。

会議の開催

第 36 回理事会 (令和 5 年 6 月 2 日)

決議事項：令和 4 年度事業報告・決算報告・公益目的支出計画実施報告、
評議員選定委員会委員の選任、評議員候補者の推薦、
第 30 回評議員会の招集

出席者：理事 7 名、監事 2 名

第 30 回評議員会 (令和 5 年 6 月 19 日)

決議事項：令和 4 年度事業報告・決算報告・公益目的支出計画実施報告、
評議員候補者の推薦

出席者：評議員 5 名、理事 1 名

第 8 回評議員選定委員会 (令和 5 年 6 月 19 日)

決議事項：評議員の選任（新任 1 名）

出席者：評議員選定委員会委員 5 名、理事 1 名

第 37 回理事会 (令和 6 年 3 月 1 日)

決議事項：令和 6 年度事業計画・収支予算、令和 6 年度奨学生選考（57 名）、
第 29 回評議員会の招集

出席者：理事 7 名、監事 2 名

第 31 回評議員会 (令和 6 年 3 月 18 日)

決議事項：令和 6 年度事業計画・収支予算

出席者：評議員 6 名、理事 1 名

内部統制の整備

（「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第90条第4項第5号及び同法施行規則第14条に規定する体制の整備）

決定及び決議は特にありません。

Ⅱ. 奨学金支給事業（継続事業Ⅰ）

留学生奨学金の支給

アジア国籍を持つ私費留学生を対象に日本での生活・学習を支援するための奨学金を支給しました。

奨学金名	金額	期間	人数
一般財団法人共立国際交流奨学財団奨学金	月額 100,000 円	1 年間	25 名
株式会社共立メンテナンス奨学基金奨学金	月額 60,000 円		25 名
ヤングスチール株式会社奨学金	月額 60,000 円		2 名

現地支給奨学金の支給

ベトナム・ミャンマー・カンボジア・ラオスの各国で、日本への留学を目指して日本語を学んでいる学生への学習支援を目的として寄付を募り、給付いただいた方の指定する名称の奨学金を支給しました。（年額 15,000 円）

奨学金名	寄付者名	支給国・人数			
		ベトナム	ミャンマー	カンボジア	ラオス
たくみ奨学金	上田卓味 様		1 名		1 名
KANAMACHI 奨学金	匿名希望	1 名	1 名	1 名	
柊奨学金	匿名希望	1 名		1 名	
RHEE 奨学金	匿名希望		1 名	1 名	1 名
GOTOH 奨学金	匿名希望	1 名	1 名	1 名	
支度屋奨学金	平石拓也 様				1 名
グローバルチアアップ奨学金	高木祐子 様	1 名			1 名

現地奨学生選考会 **廃止**

株式会社共立メンテナンス奨学基金奨学金採用者選考のため、2019 年までベトナム・ミャンマー・カンボジア・インドネシア・マレーシアで開催していた現地奨学生選考会は、新型コロナウイルス感染症の影響により 2020 年から 2022 年までの 3 年間中止となっていました。今年度以降廃止となりました。

選考委員会の開催

第31回選考委員会（令和6年2月19日）

奨学金対象校から推薦のあった応募者361名について、審査の結果、一般財団法人共立国際交流奨学財団奨学金25名、(株)共立メンテナンス奨学基金奨学金30名、ヤングスチール(株)奨学金2名の合計57名を2024年度奨学生候補者として選考しました。

Ⅲ. 国内・外の留学生に対する生活・学習情報提供事業（継続事業2）

出版物の発行

各種出版物を発行し、関係機関、他財団、大学、専門学校、日本語学校及び奨学生などに無償配布しました。

出版物名	発行日	部数
情報誌「アジア文流」Vol.53	令和5年4月28日	700部
財団紹介パンフレット「紹介・情報案内」Vol.30	令和5年7月24日	1300部
情報誌「アジア文流」Vol.54	令和5年11月8日	600部
留学生のための日本生活案内「留学生生活手帳」第11版	令和6年3月13日	1900部
留学生のための就職情報誌「共立・桜」Vol.24	令和6年3月13日	1700部

就職支援

日本での就職を目指す留学生（当財団の奨学生、奨学生OBOG）を対象に個別相談等の就職サポートを行いました。

Ⅳ. 国際交流活動への支援（継続事業3）

日本語体験コンテスト（大韓民国）

大学生を対象として「学術・研究体験」と「職業体験」の企画を募集する形式で2019年まで開催してきた「日本体験コンテスト in 大韓民国」は、新型コロナウイルス感染症の影響で2020年から2022年までの3年間中止を余儀なくされていましたが、今回から高校生を対象として北海道の教育機関（大学・専門学校・日本語学校2校以上）と文化施設・自然名所を日本語で取材し、その成果をSNSで紹介する企画を募集する形式に変更し、4年ぶりに開催されました。

入賞賞品「日本取材賞」として取材費20万円が支給され、入賞者が体験取材を通して日本への理解を深め、日本留学の夢への第一歩を踏み出すための支援を行いました。

事業名	開催日	応募者	入賞者
第26回「日本語体験コンテスト in 北海道」 －U I 8日本語体験記者－	令和5年 7月30日	28名	10名

日本語体験コンテスト（7か国）

日本語教育機関で勉強している学生を対象にしたスピーチコンテスト「日本語体験コンテスト」は、新型コロナウイルス感染症の影響で2020年から2022年までの3年間中止を余儀なくされていましたが、今年度4年ぶりに開催されました。

入賞賞品「夢・日本体験賞」として7泊8日の日本旅行に無料招待し、入賞者が実際に日本での生活や文化を体験することで、日本への理解を深め、日本留学の夢への第一歩を踏み出すための支援を行いました。

事業名	開催日	参加者	入賞者
第11回「日本語体験コンテスト in プノンペン」	令和5年 8月4日	49名	5名
第16回「日本語体験コンテスト in ホーチミン」	令和5年 8月6日	44名	5名
第11回「日本語体験コンテスト in バンコク」	令和5年 8月8日	63名	5名
第9回「日本語体験コンテスト in クアラルンプール」	令和5年 8月25日	27名	5名
第10回「日本語体験コンテスト in ジャカルタ」	令和5年 8月27日	25名	5名
第21回「日本語体験コンテスト in 成都」	令和5年 10月14日	60名	5名
第13回「日本語体験コンテスト in ヤンゴン」	ミャンマー国内情勢の悪化により中止		

研修会

留学生・日本人学生を対象とした研修会を北海道・沖縄で開催し、ホームステイプログラムや自然とのふれあいを通して参加学生に日本の歴史や生活文化を学び、日本をより深く理解する機会を提供しました。また、参加学生同士の国際的な友好の輪を広げる一助にもなっています。

一般財団法人共立国際交流奨学財団奨学金の支給期間変更（2年間⇒1年間）に伴い、2019年まで開催していた奨学生研修会は廃止となりました。

事業名（協力団体名）	開催日	参加者
2023年9月 沖縄県・東村研修会 (NPO 法人東村観光推進協議会)	令和5年 9月4日～9日	16名
2023年9月 北海道・釧路研修会（A日程） (株式会社丘の上わくわくカンパニー)	令和5年 9月10日～14日	18名
2023年9月 北海道・釧路研修会（B日程） (株式会社丘の上わくわくカンパニー)	令和5年 9月18日～22日	7名

事業名（協力団体名）	開催日	参加者
2024 年 2 月 北海道・小樽研修会 (NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト)	令和 6 年 2 月 18 日～22 日	20 名
2024 年 3 月 沖縄県・伊江島研修会 (一般社団法人伊江島観光協会)	令和 6 年 3 月 5 日～10 日	39 名

日本人学生の「アジア体験」コンテスト **廃止**

日本人学生を対象としてカンボジア・マレーシア・ミャンマーの日本語学校・企業において「日本語教育体験」と「就業体験」の企画を募集する形式で 2019 年まで開催してきた日本人学生の「アジア体験」コンテストは、新型コロナウイルス感染症の影響により 2020 年から 2022 年までの 3 年間中止となっていました。今年度以降廃止となりました。

日本人学生の「国際ボランティア支援基金」 **廃止**

日本人学生を対象としてアジアに関する「国際ボランティア」の企画を募集し、採用された企画への助成金を支給する形式で 2019 年まで実施してきた日本人学生の「国際ボランティア支援基金」は、新型コロナウイルス感染症の影響により 2020 年から 2022 年までの 3 年間中止となっていました。今年度以降廃止となりました。

V. 日本語教育施設の設置及び運営

カンボジアのシェムリアップに設立した合併会社 Hikari-Kyoritsu International School co.,Ltd において、日本語教育を実施しました。

VI. 留学生寮の設置及び運営

留学生の生活支援を行うため、学生寮の運営を行いました。

物件名	所在地	室数
つつじが丘男子学生会館 ▶株式会社共立メンテナンスに管理委託	東京都調布市	56 室
学習奨励寮 ▶株式会社共立メンテナンスから一括借上げ	全国 7 地域	800 室
ドーミー相模大野（旧名称：相模大野学生会館） ▶株式会社共立メンテナンスとサブリース契約	神奈川県相模原市	121 室